

# 家庭科における金銭教育プログラム

## じょうずに使おう お金と物

対象：小学校高学年

子どもたちが社会人として健全に成長するためには、物やお金を大切にすることを通して、お金や労働の価値を知り、限りある物や金銭のより良い使い方について考え、身に付けていくことが必要です。ゲストティーチャーとして、専門知識の不足を補ったり、教材作成の負担を軽減しながら、効果的な授業を組み立てるお手伝いをします。

### (1) わたしたちの生活とお金

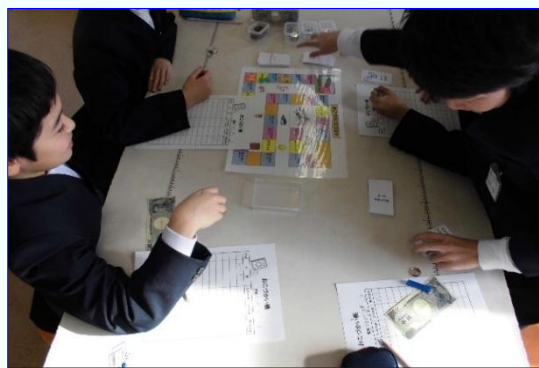
家族の生活を支えるお金が何に使われているかを考えます。

「働いて収入を得る」中で物やサービスをお金と交換していることや収入と支出のバランスの大切さについて学びます。



### (2) おこづかいスゴロクゲーム

ゲームを通して、買う必要があるかよく考えて判断することやおこづかい帳の収入・支出・残高等の付け方を学びます。



### <主な感想>

- ・必要な物だからといって何でも買い続けると借金まみれになるから、何をかうべきか優先順位をつけて買い物をしようと思う。
- ・手持ちのお金の残高をいつも気にしながら、買い物をした。
- ・おこづかいといっても親のお金だから無駄遣いしないようにしようと思う。